

あなたをひとりにしない・させない! mamapapaline

ママパパラインちば2025

年次報告書

2008年3月商標登録

2025年4月～2026年3月

子ども・子育てを取り巻く環境が急激に変化しており、悩みごとや相談したいとき、AIに話をするという声を耳にする時代が訪れてきました。ママパパラインの会話には、生の声の響きや温かさがあり、心を尽くしての“あいづち”や“寄り添う言葉”に、ママやパパが励まされ、癒されています。静かに、ゆっくりと、相手の言葉に耳を傾ける、寄り添ってもらえる安心感や安堵感が、不安や怒り、哀しみに満ちた心にしみ渡ります。誰かと話をしたり、聴いてもらう機会が減少している今、ラインを通じて「つながっている感」は孤立感を和らげ、聴いてもらう心地よさは「話してよかった感」につながります。これはママパパラインだからこその特徴で、否定されずに受容して聴いてもらうことで、かけ手の心が回復されていくのを受け手も実感しています。

☎ 2025年4月～2026年3月までに受けた件数
252件（平均通話時間 41分）※昨年196件

☎ 受け手研修会実績：8回・20時間

☎ 広報周知実績

アドカード170,000枚 ポスター4,500枚を当事者や社会に届けた。

54市町村の子育て支援課を通じて、当事者に配布

54市町村教育委員会を通じて小学校749校の1年生と一部全校児童に配布
千葉県小児科医会 千葉県歯科医師会 市町村社会福祉協議会 千葉市幼稚園協会、子育て支援NPO等にポスター掲示・カード配布

☎ マスコミ掲載

・千葉日報・房日新聞・うきうき・行徳新聞・北総よみうり佐倉よみうり八千代よみうり統合版・地域新聞・チヨコミ・千葉市WEB版子育てナビ・習志野まいづれ・船橋子育てナビゲーション・市川市 いちかわっこWEB
・HPアップ（年間）

☎ 千葉県の虐待防止マニュアル及び「あなたのこころ元気ですか？」に掲載

☎ 県内市町村の子育て冊子

千葉市、市川市 船橋市 野田市 佐倉市 君津市 八千代市 南房総市 富津市 鋸南町 柏市 成田市 袖ヶ浦市 浦安市 茂原市 白子町 長生村

あなたをひとりにしない・させない! 「ママパパライン」
「ママパパラインちば」®
子どもをもつママ・パパ・家庭の子育ての悩みや不安な気持ちを電話でお聴きします。なまえ・住所などはおききしません。安心してゆっくりおはなしてください。**電話だからこそ何でも言える。気軽にダイヤルを!**
043-204-9390
毎週金曜日 10:00～16:00
キャンペーン:2026年2月2日(月)～2月7日(土)
6日間毎日 10:00～16:00

★ママパパラインほっかいどう 080-6062-4735 第2・第4月曜日 13時～16時
★ママパパライン仙台 022-773-9140 毎週金曜日 10時～16時
★ママパパラインふくしま 0242-85-7878 毎月第1・3木曜日 10時～16時
★ママパパライン東京川の手 03-3633-0415 毎月第1・3金曜日 13時～16時
★ママパパラインちば 043-204-9390 毎週金曜日 10時～16時
★ママパパラインあいち 052-228-7287 毎週月・水曜日 10時～16時
★ママパパラインひょうご 070-1850-4010 080-3866-8333 毎週水曜日 10時～14時
●年間後援:千葉県 ●このカードは赤い羽根共同募金助成で作成しました
2002年から開設し24年間の実績があります。

NPO法人子ども劇場千葉県センター
〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-17-6 3F・1F新千葉102号
TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263
e-mail: kidchiba@lily.ocn.ne.jp

ママパパラインちば アドカード

特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター

〒260-0031 千葉市中央区新千葉2-17-6 サンコート新千葉102号

TEL: 043-301-7262 FAX: 043-301-7263

E-mail: kidchiba@lily.ocn.ne.jp URL http://chiba.gekijou.org/

◆目的 <子ども(乳幼児～小・中学生)を持つ親・養育者の子育てを応援します>

共感的に聴く専用電話の実施を通じ、子どもを持つ親・家庭の子育ての悩みや不安に耳をかたむけ、話を聴いてもらったり、受け止めてもらうことで安定した気持ちを取り戻し、養育者自らが、解決への力を取り戻し（レジリエンシー）新しい人間関係づくりや育児を前向きに楽しめるようにします。傾聴によるエンパワメントでもあり、虐待の未然防止としての効果も期待されています。

◆市民ボランティアによる垣根の低い民間の電話

電話を受けるのは一般市民の受け手ボランティアです。受け手が親身に温かく丁寧に話をお聴きし、気持ちに共感し受けとめます。アドバイスや指導をせず、気軽に話しやすい雰囲気心を心がけています。受け手ボランティアは、年間20時間の傾聴や子育て支援に関する一定レベルの研修を受けています。

◆実績・経緯

2002年、「ママパパライン」を東京で2月22日（金）～28日（木）の6日間開設し、196件の電話を受けました。その後、全国各地で常設化を進め、現在以下全国7箇所で開催しています。2008年3月「ママパパライン」の商標登録取得。「ママパパラインちば」は25年の実績があります。

ママパパラインは・・・ママ・パパたちの子育てを応援するために開設しています。

☆ママ・パパたちのブルーな気持、悩み、とまどい、不安、喜び等、何でもお聴きする専用電話です

☆電話をお聴きするのは、子育てを経験したフツーのお母さんです。研修を積み専門性をもった傾聴ボランティアです。

☆ありのままのママ・パパの気持ちを受けとめ、何でも言いやすい雰囲気を心がけています

☆かけ手は名前は言わなくていいし、途中で切りたくなったら切ってもいい電話です

☆もちろんプライバシーは守ります

☆電話だからこそ話せることがあります。気軽にダイヤルしてください

■「ママパパラインちば」を支える賛助金をお願いしています。

●賛助期間

【賛助の期間は1年とし、4月から翌年の3月までといたします。継続時期が近づきましたら連絡いたします。】

●ラインの最小限の基本的な運営のために使用します。

（電話基本料金 周知のためのカード・ポスター作成費 研修費）

●賛助金は、1口 2,000円（何口でも可）

●振込先

郵便振替 口座番号00150-9-415192

加入者名：子ども劇場千葉県センター

「ママパパラインちば」は、助成金・寄付等で運営しています。

ママやパパたちが、気軽に安心して話せる場として、また、誰にもいえなかった胸の内や、押し込めていた気持ちを吐き出す場として、ゆっくりと時間をかけてお聴きしています。子育ての悩みや不安は尽きることはありませんが、少しでも肩の荷物を軽くするお手伝いができること、民間で、傾聴等の専門性をもつ受け手ボランティアが、普通の感覚で聴くラインを特徴としています。

「ママパパラインちば」を、ご支援いただきますようお願いいたします。

お問合せ・申し込みは、子ども劇場千葉県センターまで

今年度のアドカードは、千葉県赤い羽根共同募金助成金により作成しました。

不許複製

あなたをひとりにしない・させない! ママパパライン

ママパパラインちば®
043-204-9390 毎週金曜日 10:00～16:00
★ママパパライン全国キャンペーン
2026年2月2日(月)～7日(土)10:00～16:00 6日間毎日開設

☎ 子育て中のママ・パパの子育ての悩みや不安、喜びなどを聴く専用電話です。
(小学生をお持ちのママ・パパもどうぞ)

☎ 子育て経験のある先輩ママ・パパたちが、あなたの気持ちを受け止め、やさしくお聴きします。

☎ 電話だからこそ、何でも言える。気軽にダイヤルを!

他全国6か所のママパパライン

ほっかいどう	第2・第4月曜日	13時～16時	080-6062-4735
せんだい	毎週金曜日	10時～16時	022-773-9140
ふくしま	毎月第1・3木曜日	10時～16時	0242-85-7878
東京川の手	毎月第1・3金曜日	13時～16時	03-3633-0415
あいち	毎週月・水曜日	10時～16時	052-228-7287
ひょうご	毎週水曜日	10時～14時	080-3866-8333

主権：特定非営利活動法人 子ども劇場千葉県センター
後援：年間・千葉県 千葉県 市川市 船橋市 野田市 佐倉市 君津市 八千代市 南房総市 富津市 鋸南町 柏市 成田市 袖ヶ浦市 浦安市 茂原市 白子町 長生村
千葉県 市川市 船橋市 野田市 佐倉市 君津市 八千代市 南房総市 富津市 鋸南町 柏市 成田市 袖ヶ浦市 浦安市 茂原市 白子町 長生村
TEL:043-301-7262 FAX:043-301-7263 E-mail: kidchiba@lily.ocn.ne.jp
http://chiba.gekijou.org/ Facebook: http://www.facebook.com/kidchiba

ママパパラインちば ポスター



ママパパライン QR コード

◆1年間の事業概要【2025年4月～2026年3月】

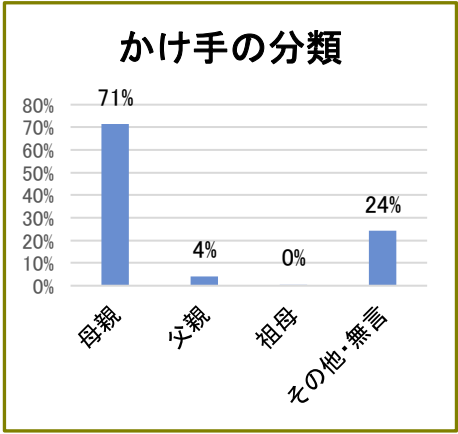
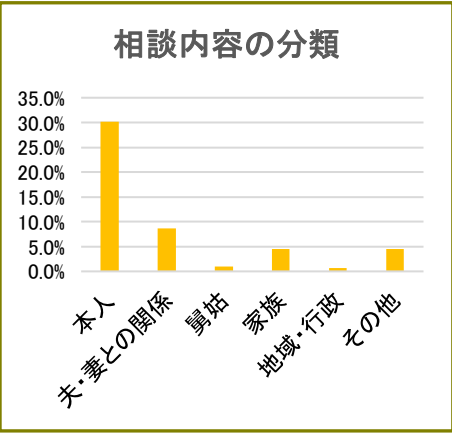
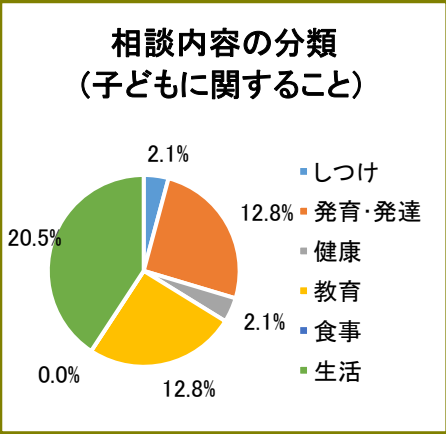
2025年4月4日（金）～2026年3月27日（金） 10:00～16:00
開設日：55日(毎週金曜日常設49日 キャンペーン6日)



相談件数:252件 総通話時間 7,911分 1件平均通話時間:41分
体制：受け手:16名 支え手:14名 スタッフ:7名 アドバイザー：4名 連携機関：4か所
年間後援：千葉県
キャンペーン後援：こども家庭庁 千葉県 千葉市 (社)千葉県医師会 千葉県小児科医会 千葉県歯科医師会 (社福)千葉県社会福祉協議会 千葉県保育協議会 朝日新聞社千葉総局 読売新聞千葉支局 毎日新聞千葉支局 東京新聞千葉支局 千葉日報社 NHK 千葉放送局

	相談 件数 合計	内、 午前中	かけ手					子どもの年齢（わかる範囲）						
			母親	父親	祖母	祖父	その他	0歳	1歳	2歳	3～未就学	小学生	中学生	高校生以上
合計	252	93	180	10	1	0	61	10	3	8	60	97	38	41
100%		37%	71%	4%	0%	0%	24%	4%	1%	3%	23%	38%	15%	16%

	相談内容の分類(複数選択)												所用時間(分)	平均時間(分)
	子ども						本人	夫(妻)との関係	舅姑	家族	地域・行政	その他		
	しつけ	発達(達)	健康	教育	食事	生活								
合計	6	37	6	37	0	59	87	25	3	13	2	13	7,911	41
100%	2.1%	12.8%	2.1%	12.8%	0.0%	20.5%	30.2%	8.7%	1.0%	4.5%	0.7%	4.5%		



◆全国7か所のママパパライン

- ①ママパパラインほっかいどう 080-6062-4735 第2・第4月曜日 13時～16時
- ②ママパパライン仙台 022-773-9140 毎週金曜日 10時～16時
- ③ママパパラインふくしま 0242-85-7878 毎月第1・3木曜日 10時～16時
- ④ママパパライン東京川の手 03-3633-0415 毎月第1・3金曜日 13時～16時
- ⑤ママパパラインちば 043-204-9390 毎週金曜日 10時～16時
- ⑥ママパパラインあいち 052-228-7287 毎週月曜及び水曜日 10時～16時
- ⑦ママパパラインひょうご 070-1850-4010 080-3866-8333 毎週水曜日 10時～14時



●電話の声からの傾向や特色 (プライバシーに配慮し再構築しています)



相談件数は252件です。(昨年196件) 1件1件に誠実に向き合ってお聴きしました。
今年度も3歳～小学生の子どもを持つ親からの電話が157件(61%)で一番多く、中学生以上の子どもをもつ親からの電話が79件(31%)で増加傾向が見られ、0歳～2歳児の親からは21件(8%)です。
内容の分類については子どものことが145件(50.3%)でもっとも多く、次いで母親・父親本人のことが87件(30.2%)、夫(妻)の関係が25件(8.7%)です。舅姑・家族との関係は年々減少傾向で3件(1%)です。
子どものことでの145件中63件(44%)が子どもの障がいや発達への心配や不安を抱え、子どもとの日常生活に疲れていること等の内容で増加傾向です。解決策や先の見えない不安に押しつぶされそうなりピーターもいます。障がいへの無理解と合理的配慮がいきわたっていない現状が浮き彫りにされています。加えて母親自身も精神疾患を抱えて生きづらさを感じている等の電話が増えています。年々父親からの電話が増加しており、母親の育児放棄で父親自身も仕事と育児で疲れ切っている内容の電話もかかっています。

◆子どもの障がいや発達を心配する声や二次被害の訴え等不安を抱え、リピーターも多く、解決策を探し求めています。

小学生と年少児共に発達障がいを持ち、自分は強迫性障がいとうつ病、お母さんのしつけが悪いと言われ辛い/学校での合理的配慮がなされない/HSC(非常に過敏性)を持つ子どもに付き合い続けることに疲れた、たまには休みたいし、話ができる友達がほしい/書記障がいを持っている中学生、学校の先生が変わるたびに対応が変わり、モヤモヤ。漢字が書けないためタブレットやひらがなで対応しているが、ひらがな回答はすべて×になってしまい、子どもがショックを受けている/障がいをもつ2人の子どもと関わるのに疲れた/夫は障害をもつ子どもに対して非協力的、自分だけが頼りだが疲れた/支援級に通っている子の学校とのやりとりでしんどい/BCD(発達性協調運動障がい)と診断され、体育の授業に週3日付き合っている、BCDには補助が付かない、支援してほしいのに理解が得られない/発達障がいを持つ中高生の2人の子ども、環境の変化により今まで受けられていた合理的配慮が引継ぎされなくてなくなってしまった/障がいを持つ弟に手がかかり姉をかまっていあげられない/多動傾向を持つ子どもに対してリハビリ担当の人に「犬のリードをつけたら？」と言われて傷ついた/ヘレンケラーのサリバン先生のように寄り添ってくれる人をみつきたい/障がいをもつ子どものこの先の人生を考えると先が見通せず不安/障がいを持つ子どもの育児と学校との対応に疲れている/発達障がいをもつ2人の子どもとの暮らしが大変で「頼むから出て行って！」という言葉がでてしまった/「思いやり」「あたたかい社会の目」がほしい。

◆育児不安や子育ての悩みを抱え誰かに相談したいかけ手自身の生きづらさを訴える電話も増えています。

産後うつから療養中、3歳の子どもが可愛く思えなくて、手をあげたくなってしまう、憎いと思う事さえある/生後3ヶ月の娘、外の空気にどのくらい触れさせたらいいかわからない/0歳児、ミルクは飲むが、ウンチが出ていない、お腹が張っているようなので綿棒で刺激をしたが効果なく心配/赤ちゃんが泣いて泣きやまないので、手を挙げそうでこわい/昨日ワクチンを3本接種したら微熱があり機嫌も悪くて心配/5年生、反抗期でどこまで叱ったり対応したらよいのか悩んでいる/3歳、やんちゃざかりで自分はイライラ、怒鳴ってばかりの子育てに罪悪感/0歳児の頃から人見知りがなく、1歳4カ月になっても他の人のところに行ってしまう、私のスキンシップが足りないのかと不安/小学校の卒業式と中学の入学式、母の服装は違う方がよいのか/5年生時にいじめや嫌がらせを受けていた娘、中学になってからも心配/上の子を怒ることが増えた、どうやって子どもに接したらよいかわからず、しんどい/妊娠7か月、第2子の出産を控えて里帰りするかどうか迷っている、上の子を保育園に入れる時期が迫っているのだが、迷っている/6年生の娘の男女交際について相談したい。

◆妻の育児放棄に悩む夫からの電話が増えています。

妻が発達障がい気味で、子どもがぐずると対応ができなくなり、怒鳴ってしまい、父としてどうしたらよいか困っている/出産後、妻は赤ちゃんを病院においてひとりで退院、妻は子育てをしない、向いていない。離婚すべきか/赤ちゃんの世話ができてなくて妻が職場に電話してくるので、退職して家事育児を自分がやっている。離婚したいと思っているが、妻は「離婚しない、子どもを里子に出してほしい」という。